

試行版 第1版

畜産物の温室効果ガス簡易算定シート 【データ入力シート】 黄色セルに、リストから選択又は数値をご記入ください。

基本情報	
生乳出荷量 (kg・生乳/年)	221,811
未経産牛 (育成用雌牛を含む) (頭)	4
経産牛数 (頭)	24
うち初産 (頭)	8
うち二産 (頭)	7
うち三産以上 (頭)	10
搾乳牛数 (頭)	22
乾乳牛数 (頭)	2
乳脂肪率 (%)	3.80
所在地 (都道府県)	東京都
放牧	無
預託	有
預託頭数 (頭)	5
預託開始月齢 (カ月)	8
預託終了月齢 (カ月)	23
導入/販売	有
生涯飼育期間	統計値を使う
導入頭数 (頭)	5
導入月齢 (カ月)	6
販売頭数 (頭)	5
販売月齢 (カ月)	3

未経産牛 (育成用雌牛を含む)	
初産分焼月齢 (カ月)	標準値を使う

検定成績表 (牛群成績)

項目	単位	検定成績	標準値	偏差
乳量	kg	221811	240000	-178889
乳脂肪率	%	3.80	3.80	0.00
乳固形分	%	12.50	12.50	0.00
乳タンパク質	%	2.80	2.80	0.00
乳中水分	%	87.50	87.50	0.00
乳中糖質	%	4.50	4.50	0.00
乳中タンパク質	%	11.50	11.50	0.00
乳中脂質	%	11.00	11.00	0.00
乳中炭水化物	%	75.50	75.50	0.00
乳中ミネラル	%	1.50	1.50	0.00
乳中ビタミン	%	0.50	0.50	0.00

① ③ ④ ⑤

飼料	畜種	データ単位	乳用種	
			搾乳牛	乾乳牛・未経産牛 (育成用雌牛を含む)
乾物摂取量	kg/頭/年	推計値を使う	推計値を使う	
CP	乾物%	推計値を使う	推計値を使う	
3-NOP	mg/頭/日	100.0		
カシューナッツ殻液	g/日	1,200		
アミノ酸バランス改善飼料				

※3-NOPを主成分とする飼料添加物に含まれる「3-NOPの重量 (mg/頭/日またはmg/頭/年)」を記載下さい。

※カシューナッツ殻液を主成分とする飼料添加物に含まれる「カシューナッツ殻液の重量 (g/日またはg/年)」を記載下さい。

項目	データ	標準値 (自動入力)	データ単位	データ入力 (農場全体)	産地	温室効果ガス排出量	標準値との差分	標準値	温室効果ガス排出量
飼料	生牧草	データを入力する	kg/年	0 kg/年	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
	乾牧草	データを入力する	kg/年	24000 kg/年	⑤ 豪州 産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
	サイレージ (稲WCS)	データを入力する	kg/年	87600 kg/年	② ①以外の国内 産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
	サイレージ (稲WCS以外)	データを入力する	kg/年	204400 kg/年	③ 北米 産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
	稲わら	データを入力する	kg/年	12000 kg/年	① 所在地と同一/隣接都道府県 産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
	配合飼料	データを入力する	kg/年	79500 kg/年	—	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
	トウモロコシ	標準値を使う	kg/年	kg/年	④ 南米 産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
	飼料用米	データを入力する	kg/年	0 kg/年	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
エコフィード	データを入力する	kg/年	0 kg/年	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年	
その他濃厚飼料	データを入力する	kg/年	22500 kg/年	⑥ アジア 産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年	

排せつ物処理	処理方法1	処理方法2	処理方法3	処理方法4
排せつ物処理方法	ふん尿混合	ふん尿分離	ふん尿混合	—
ふん		開放型強制発酵		
尿		貯留 (1ヶ月以内)		
ふん尿	堆積発酵		メタン発酵	
処理方法別割合	2	1	1	

(比率を入力)

燃料・電力使用量	データ	標準値 (自動入力)	データ単位	データ入力	畜産物生産 (自給飼料生産を除く) に係る割合	温室効果ガス排出量	標準値との差分	標準値	温室効果ガス排出量	チェック
										燃料・電力使用量
A重油	データを入力する	L/年	体積 (L)	0.00 L/年	%	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	L/年	kg-CO2e/年	OK
軽油	データを入力する	L/年	体積 (L)	3,500.00 L/年	50 %	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	L/年	kg-CO2e/年	OK
灯油	標準値を使う	L/年	体積 (L)	0.00 L/年	%	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	L/年	kg-CO2e/年	OK
ガソリン	データを入力する	L/年	体積 (L)	0.00 L/年	%	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	L/年	kg-CO2e/年	OK
系統電力	データを入力する	kWh/年	電力量 (kWh)	34,000.00 kWh/年	75 %	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kWh/年	kg-CO2e/年	OK
LPG	データを入力する	m3/年	体積 (m3)	0.00 m3/年	%	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	m3/年	kg-CO2e/年	OK
都市ガス	データを入力する	m3/年	体積 (m3)	0.00 m3/年	%	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	m3/年	kg-CO2e/年	OK

算定結果表示シート

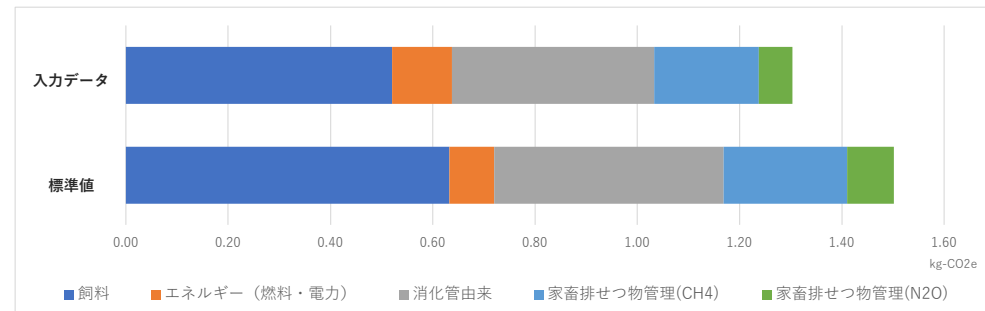
畜種	乳用種
生産地	東京都
算定者	算定 太郎
算定者連絡	03-*****
算定実施日	2026年6月30日
データ収集期間	記入
温室効果ガス排出量削減の取り組み	効率的な飼料の給餌
	国産飼料の活用
	3-NOPの使用
	カシューナッツ殻液の使用
	-
	排せつ物処理

本算定について
算定範囲は原材料調達段階および生産段階です。本算定における「標準値」は、同畜種（乳用種）における統計データ等に基づき算定した結果です。本算定では、標準値に比して、生乳1kg当たりのGHG排出量が-13.2%となることが見込まれる結果となりました。 本算定シートは、令和6年度脱炭素化フードサプライチェーン推進事業における「畜産物の簡易算定シート」により算定した結果です。本算定は記入のデータに基づき算定した実績値であり、生産年により算定値は変動することが予想されます。 「標準値」および「GHG排出削減率」は、削減努力を示すために参考情報として設定したものです。削減率は目安としてお使いください。また、本算定は気候変動に対する影響の削減を行ったもので、その他の環境側面は評価していません。 算定者により算定方法の異なる場合がありますので、本シートの算定結果間の比較はできません。
自由記述欄

生乳1kgあたりの温室効果ガス排出削減量（CO<sub>2</sub>換算値）

GHG削減量（対標準値）※マイナス表記が削減分、プラス表記は増加	割合
合計	-0.20 kg-CO <sub>2</sub> e/kg -13.20%
飼料	-0.11 kg-CO <sub>2</sub> e/kg -17.69%
エネルギー（燃料・電力）	+0.03 kg-CO <sub>2</sub> e/kg 32.68%
消化管由来	-0.05 kg-CO <sub>2</sub> e/kg -11.84%
家畜排せつ物管理(CH <sub>4</sub> )	-0.04 kg-CO <sub>2</sub> e/kg -15.06%
家畜排せつ物管理(N <sub>2</sub> O)	-0.03 kg-CO <sub>2</sub> e/kg -28.12%

生乳1kgあたりのGHG排出量



入力したデータに基づくGHG排出量（生乳1kgあたり）※1			標準値（生乳1kgあたり）※1		
生乳1kgあたりのGHG排出量	割合		生乳1kgあたりのGHG排出量	割合	
飼料	39.92%	0.52 kg-CO <sub>2</sub> e/kg	42.10%	0.63 kg-CO <sub>2</sub> e/kg	
エネルギー（燃料・電力）	8.97%	0.12 kg-CO <sub>2</sub> e/kg	5.86%	0.09 kg-CO <sub>2</sub> e/kg	
消化管由来	30.36%	0.40 kg-CO <sub>2</sub> e/kg	29.90%	0.45 kg-CO <sub>2</sub> e/kg	
家畜排せつ物管理(CH <sub>4</sub> )	15.71%	0.20 kg-CO <sub>2</sub> e/kg	16.06%	0.24 kg-CO <sub>2</sub> e/kg	
家畜排せつ物管理(N <sub>2</sub> O)	5.03%	0.07 kg-CO <sub>2</sub> e/kg	6.08%	0.09 kg-CO <sub>2</sub> e/kg	

※1 4%脂肪補正乳量。（標準値は生乳出荷量：8068kg/頭/年（北海道）、生乳出荷量：8540kg/頭/年（都府県）、乳脂肪率：3.92%として換算）

入力したデータに基づくGHG排出量（生乳1kgあたり）※2		
生乳1kgあたりのGHG排出量	割合	
飼料	39.92%	0.50 kg-CO <sub>2</sub> e/kg
エネルギー（燃料・電力）	8.97%	0.11 kg-CO <sub>2</sub> e/kg
消化管由来	30.36%	0.38 kg-CO <sub>2</sub> e/kg
家畜排せつ物管理(CH <sub>4</sub> )	15.71%	0.20 kg-CO <sub>2</sub> e/kg
家畜排せつ物管理(N <sub>2</sub> O)	5.03%	0.06 kg-CO <sub>2</sub> e/kg

※2 脂肪補正前乳量。

畜産物の温室効果ガス簡易算定シート 【データ入力シート】 黄色セルに、リストから選択又は数値をご記入ください。

基本情報

畜種	肉用種			乳用種	交雑種		合計
	雄子牛	雌子牛	繁殖雌牛	雄子牛	雄子牛	雌子牛	
年間出荷頭数 (頭/年)	10	10	-	10	20	20	70頭
年間飼養頭数 (頭/年)	-	-	20	-	-	-	-
出荷時月齢 (か月齢)	8	10	-	6	6	6	-
出荷時体重 (kg/頭)	296	284	-	286	286	286	-
所在地 (都道府県)	鹿児島県						
放牧	無						

飼料

畜種	データ単位	肉用種			乳用種	交雑種	
		雄子牛	雌子牛	繁殖雌牛	雄子牛	雄子牛	雌子牛
乾物摂取量	kg/頭/年	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う
CP	乾物%	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う
3-NOP	-	使用していない	使用していない	使用していない	使用していない	使用していない	使用していない
	mg/頭/日						
カシューナッツ殻液	-	使用している					
	g/年	7,000.0					
アミノ酸バランス改善飼料	-	使用していない	使用していない	使用していない	使用していない	使用していない	使用していない

項目		データ	標準値 (自動入力)	データ単位	データ入力 (農場全体)	産地	温室効果ガス排出量	標準値との差分	標準値	温室効果ガス排出量	
飼料	粗飼料	生牧草	データを入力する	kg/年	年	0 kg/年	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
		乾牧草	データを入力する	kg/年	日	100 kg/日	③ 北米 産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
		サイレージ (稲WCS)	データを入力する	kg/年	日	500 kg/日	① 所在地と同一/隣接都道府県 産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
		サイレージ (稲WCS以外)	データを入力する	kg/年	日	1,500 kg/日	② ①以外の国内 産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
		稲わら	データを入力する	kg/年	日	100 kg/日	② ①以外の国内 産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
	濃厚飼料	配合飼料	データを入力する	kg/年	日	105 kg/日	-	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
		トウモロコシ	データを入力する	kg/年	年	0 kg/年	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
		飼料用米	データを入力する	kg/年	年	0 kg/年	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
		エコフィード	データを入力する	kg/年	年	0 kg/年	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
		その他濃厚飼料	標準値を使う	kg/年	年	kg/年	② ①以外の国内 産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年

排せつ物処理	処理方法 1	処理方法 2	処理方法 3	処理方法 4
排せつ物処理方法	ふん尿混合	ふん尿分離	-	-
ふん		メタン発酵		
尿		天日乾燥		
ふん尿	堆積発酵			
処理方法別割合	2	1		

(比率を入力)

育成に係る燃料・電力使用等

燃料・電力使用量	データ	標準値 (自動入力)	データ単位	データ入力	畜産物生産 (自給飼料生産を除く) に係る割合	温室効果ガス排出量	標準値との差分	標準値	温室効果ガス排出量	チェック
A重油	データを入力する	L/年	体積 (L)	0.00 L/年	%	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	L/年	kg-CO2e/年	OK
軽油	データを入力する	L/年	体積 (L)	3,500.00 L/年	50%	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	L/年	kg-CO2e/年	OK
灯油	標準値を使う	L/年	体積 (L)	L/年	%	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	L/年	kg-CO2e/年	OK
ガソリン	データを入力する	L/年	体積 (L)	0.00 L/年	%	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	L/年	kg-CO2e/年	OK
系統電力	データを入力する	kWh/年	電力量 (kWh)	3,200.00 kWh/年	75%	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kWh/年	kg-CO2e/年	OK
LPG	データを入力する	m3/年	体積 (m3)	0.00 m3/年	%	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	m3/年	kg-CO2e/年	OK
都市ガス	データを入力する	m3/年	体積 (m3)	0.00 m3/年	%	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	m3/年	kg-CO2e/年	OK

算定結果表示シート【肉用種全体】

製品名	肉用種
生産地	鹿児島県
算定者	算定 太郎
算定者連絡	03-****-****
算定実施日	2026年6月30日
データ収集期間	記入
温室効果ガス排出量削減の取り組み	排せつ物処理
	-
	-
	カシューナッツ殻液の使用
	省エネルギー
	-
効率的な飼料の給餌	

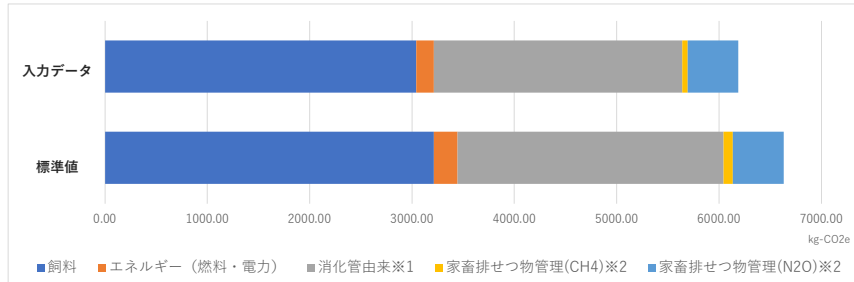
本算定について
算定範囲は原材料調達段階および生産段階です。本算定における「標準値」は、同畜種（肉用種）における統計データ等に基づき算定した結果です。本算定では、標準値に比して、1頭当たりのGHG排出量が-6.72%となることが見込まれる結果となりました。 本算定シートは、令和6年度脱炭素化フードサプライチェーン推進事業における「畜産物の簡易算定シート」により算定した結果です。本算定は記入のデータに基づき算定した実績値であり、生産年により算定値は変動することが予想されます。 「標準値」および「GHG排出削減率」は、削減努力を示すために参考情報として設定したものです。削減率は目安としてお使いください。また、本算定は気候変動に対する影響の削減を行ったもので、その他の環境側面は評価していません。 算定者により算定方法の異なる場合がありますので、本シートの算定結果間の比較はできません。
自由記述欄

1頭あたりの温室効果ガス排出削減量 (CO<sub>2</sub>換算値)

GHG削減量 (対標準値) ※マイナス表記が削減分、プラス表記は増加	割合
合計	-445.24 kg-CO <sub>2</sub> e/頭 -6.71%
飼料	-173.46 kg-CO <sub>2</sub> e/頭 -5.40%
エネルギー (燃料・電力)	-58.05 kg-CO <sub>2</sub> e/頭 -25.10%
消化管由来※1	-173.45 kg-CO <sub>2</sub> e/頭 -6.67%
家畜排せつ物管理(CH <sub>4</sub> )※2	-37.43 kg-CO <sub>2</sub> e/頭 -41.36%
家畜排せつ物管理(N <sub>2</sub> O)※2	-2.84 kg-CO <sub>2</sub> e/頭 -0.57%

※1 脂肪酸カルシウムの給与は消化管由来の排出に削減分として勘案されます。  
※2 アミノ酸バランス改善飼料の給与、家畜排せつ物管理の強制発酵は家畜排せつ物管理に削減分として勘案されます。

1頭あたりのGHG排出量



入力したデータに基づくGHG排出量 (1頭あたり)			標準値 (1頭あたり)		
1頭あたりのGHG排出量	割合		6633.00 kg-CO <sub>2</sub> e/頭	割合	
飼料	3041.65 kg-CO <sub>2</sub> e/頭	49.16%	3215.12 kg-CO <sub>2</sub> e/頭	48.47%	
エネルギー (燃料・電力)	173.19 kg-CO <sub>2</sub> e/頭	2.80%	231.25 kg-CO <sub>2</sub> e/頭	3.49%	
消化管由来※1	2425.21 kg-CO <sub>2</sub> e/頭	39.19%	2598.65 kg-CO <sub>2</sub> e/頭	39.18%	
家畜排せつ物管理(CH <sub>4</sub> )※2	53.06 kg-CO <sub>2</sub> e/頭	0.86%	90.49 kg-CO <sub>2</sub> e/頭	1.36%	
家畜排せつ物管理(N <sub>2</sub> O)※2	494.65 kg-CO <sub>2</sub> e/頭	7.99%	497.49 kg-CO <sub>2</sub> e/頭	7.50%	

子牛生産に係るGHG排出量

畜種	肉用種		乳用種	交雑種	
	雄子牛	雌子牛	雄子牛	雄子牛	雌子牛
1頭あたりのGHG排出量(kg-CO2e/頭)	データを入力する	標準値を使う	標準値を使う	標準値を使う	標準値を使う
	5,000.00				

基本情報

畜種	肉用種			乳用種	交雑種		合計
	去勢牛	雌牛(未経産)	雌牛(経産)	去勢牛	去勢牛	雌牛(未経産)	
年間出荷頭数(頭/年)	10	10	100	10	20	20	170頭
肥育開始時月齢(か月齢)	データを入力する	標準値を使う	データを入力する	標準値を使う	標準値を使う	標準値を使う	-
	9		100				-
肥育開始時体重(kg/頭)	データを入力する	標準値を使う	標準値を使う	標準値を使う	標準値を使う	標準値を使う	-
	280						-
出荷時月齢(か月齢)	29	29	119	22	28	28	-
出荷時枝肉重量(kg/頭)	450.0	450.0	450.0	450.0	500.0	500.0	-
所在地(都道府県)	鹿児島県						
放牧	無						

飼料

畜種	データ単位	肉用種			乳用種	交雑種	
		去勢牛	雌牛(未経産)	雌牛(経産)	去勢牛	去勢牛	雌牛(未経産)
乾物摂取量	kg/頭/日	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う
CP	乾物%	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う	推計値を使う
3-NOP	-	使用していない	使用していない	使用していない	使用していない	使用していない	使用していない
	mg/頭/日						
カシューナッツ殻液	-	使用している					
	g/日	2,000.0					
アミノ酸バランス改善飼料	-	使用していない	使用していない	使用していない	使用していない	使用していない	使用していない
バイバスマミノ酸添加飼料	-	使用していない	使用していない	使用していない	使用していない	使用していない	使用していない

※3-NOPを主成分とする飼料添加物に含まれる「3-NOPの重量〔mg/頭/日またはmg/頭/年〕」を記載下さい。

※カシューナッツ殻液を主成分とする飼料添加物に含まれる「カシューナッツ殻液の重量〔g/日またはg/年〕」を記載下さい。

項目		データ	標準値(自動入力)	データ単位	データ入力(農場全体)	産地	温室効果ガス排出量	標準値との差分	標準値	温室効果ガス排出量		
飼料	粗飼料	生牧草	データを入力する	kg/年	年	0 kg/年	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年	
		乾牧草	データを入力する	kg/年	日	100 kg/日	③ 北米	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
		サイレージ(稲WCS)	データを入力する	kg/年	日	1200 kg/日	② ①以外の国内	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
		サイレージ(稲WCS以外)	データを入力する	kg/年	年	0 kg/年	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年	
		稲わら	データを入力する	kg/年	日	200 kg/日	① 所在地と同一/隣接都道府県	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
	濃厚飼料	配合飼料	データを入力する	kg/年	日	1000 kg/日	-	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年
		トウモロコシ	データを入力する	kg/年	年	0 kg/年	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年	
		飼料用米	データを入力する	kg/年	年	0 kg/年	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年	
		エコフィード	データを入力する	kg/年	年	0 kg/年	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年	
		その他濃厚飼料	標準値を使う	kg/年	年	kg/年	② ①以外の国内	産	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kg/年	kg-CO2e/年

排せつ物処理	処理方法1	処理方法2	処理方法3	処理方法4
排せつ物処理方法	ふん尿混合	ふん尿混合	-	-
ふん				
尿				
ふん尿	堆積発酵	開放型強制発酵		
処理方法別割合	1	3		

(比率を入力)

経営に係る設備関連のエネルギー等

燃料・電力使用量	データ	標準値(自動入力)	データ単位	データ入力	畜産物生産(自給飼料生産を除く)に係る割合	温室効果ガス排出量	標準値との差分	標準値	温室効果ガス排出量	チェック
A重油	データを入力する	L/年	体積(L)	0.00 L/年	%	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	L/年	kg-CO2e/年	OK
軽油	データを入力する	L/年	体積(L)	1,400.00 L/年	100%	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	L/年	kg-CO2e/年	OK
灯油	データを入力する	L/年	体積(L)	0.00 L/年	%	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	L/年	kg-CO2e/年	OK
ガソリン	標準値を使う	L/年	体積(L)	0.00 L/年	%	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	L/年	kg-CO2e/年	OK
系統電力	データを入力する	kWh/年	電力量(kWh)	50,000.00 kWh/年	30%	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	kWh/年	kg-CO2e/年	OK
LPG	データを入力する	m3/年	体積(m3)	0.00 m3/年	%	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	m3/年	kg-CO2e/年	OK
都市ガス	データを入力する	m3/年	体積(m3)	0.00 m3/年	%	kg-CO2e/年	kg-CO2e/年	m3/年	kg-CO2e/年	OK

算定結果表示シート【肉用種全体】

製品名	肉用種
生産地	鹿児島県
算定者	算定 太郎
算定者連絡	03-****-****
算定実施日	2026年6月30日
データ収集期間	記入
温室効果ガス排出量削減の取り組み	排せつ物処理
	国産飼料の活用
	-
	カシューナッツ殻液の使用
	省エネルギー
	-
	効率的な飼料の給餌

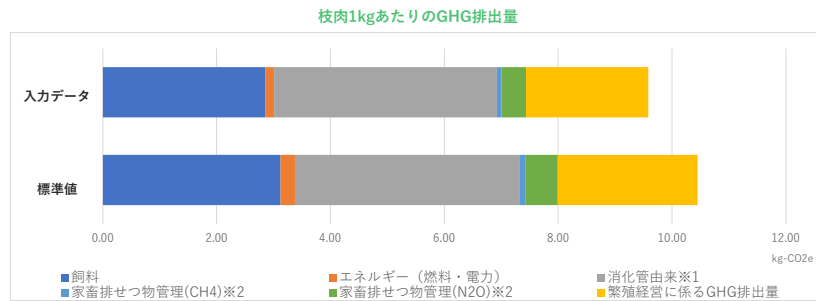
本算定について
算定範囲は原材料調達段階および生産段階です。本算定における「標準値」は、同畜種（肉用種）における統計データ等に基づき算定した結果です。本算定では、標準値に比して、1頭当たりのGHG排出量が-8.3%となることが見込まれる結果となりました。 本算定シートは、令和6年度脱炭素化フードサプライチェーン推進事業における「畜産物の簡易算定シート」により算定した結果です。本算定は記入のデータに基づき算定した実績値であり、生産年により算定値は変動することが予想されます。 「標準値」および「GHG排出削減率」は、削減努力を示すために参考情報として設定したものです。削減率は目安としてお使いください。また、本算定は気候変動に対する影響の削減を行ったもので、その他の環境側面は評価していません。 算定者により算定方法の異なる場合がありますので、本シートの算定結果間の比較はできません。
自由記述欄

枝肉1kgあたりの温室効果ガス排出削減量（CO<sub>2</sub>換算値）

GHG削減量（対標準値）※マイナス表記が削減分、プラス表記は増加	割合
合計	-0.87 kg-CO2e/kg 8.30%
飼料	-0.27 kg-CO2e/kg 8.66%
エネルギー（燃料・電力）	-0.10 kg-CO2e/kg 8.00%
消化管由来※1	-0.03 kg-CO2e/kg 0.69%
家畜排せつ物管理(CH4)※2	-0.03 kg-CO2e/kg 0.12%
家畜排せつ物管理(N2O)※2	-0.13 kg-CO2e/kg 2.80%
繁殖経営に係るGHG排出量	-0.31 kg-CO2e/kg 2.69%

※1 脂肪酸カルシウムの給与は消化管由来の排出に削減分として勘案されます。

※2 アミノ酸バランス改善飼料の給与、家畜排せつ物管理の強制発酵は家畜排せつ物管理に削減分として勘案されます。



入力したデータに基づくGHG排出量（枝肉1kgあたり）			標準値（枝肉1kgあたり）		
枝肉1kgあたりのGHG排出量	9.58 kg-CO2e/kg	割合	10.45 kg-CO2e/kg	割合	
飼料	2.85 kg-CO2e/kg	29.75%	3.12 kg-CO2e/kg	29.87%	
エネルギー（燃料・電力）	0.16 kg-CO2e/kg	1.64%	0.25 kg-CO2e/kg	2.43%	
消化管由来※1	3.92 kg-CO2e/kg	40.88%	3.95 kg-CO2e/kg	37.75%	
家畜排せつ物管理(CH4)※2	0.08 kg-CO2e/kg	0.80%	0.11 kg-CO2e/kg	1.04%	
家畜排せつ物管理(N2O)※2	0.44 kg-CO2e/kg	4.55%	0.56 kg-CO2e/kg	5.40%	
繁殖経営に係るGHG排出量	2.14 kg-CO2e/kg	22.38%	2.46 kg-CO2e/kg	23.51%	